



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
 〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

地元の子供たちを対象に見学会を実施

青山中学校

11月17日(火)、青山中学校の1年生106名と先生10名を対象に川上ダム事業に係る施設見学会を実施しました。

見学箇所は、川を迂回させるために転流工工事を行っている仮排水路トンネル工事箇所とオオサンショウウオ保護池でした。仮排水路トンネル工事箇所では、トンネルの果たす役割やトンネル掘削工法について、保護池では、オオサンショウウオの生態や生息しやすい河川環境づくりについて学びました。また、川上ダム建設所ふれあいホールでは、ダムに関する基礎的な知識をはじめ、現在、ダムに関して報道されている時事ニュースを踏まえて、建設に至った経緯などについて説明させていただきました。

生徒の皆さんは、質問を交えながら、熱心に聞いていました。

【第一用地課 加藤晶久】



－仮排水路トンネル工事箇所－



－オオサンショウウオ保護池－



－ふれあいホール－

青山小学校

12月4日(金)、青山小学校の2年生82名が参加し、「水の調査隊」と題した現地学習会が行われました。青山中学校と同様に仮排水路トンネル工事箇所とオオサンショウウオ保護池、そして、川上ダム左岸側の付替道路から川上ダムの本体工事の予定箇所まで進入路を取り付ける工事箇所を見学しました。

仮排水路トンネル工事箇所では、児童から「トンネルの長さはどれくらいですか」、「工事はどれくらいで終わりますか」といった活発な質問がありました。また、オオサンショウウオ保護池でも、「触りたい」、「何を食べているの」といった声が聞かれました。

児童の皆さんは、普段なかなか見ることのない工事現場の様子に興味深そうに見ていました。

【総務課 竹之内律子】



－左岸進入路工事箇所－



－仮排水路トンネル工事箇所－

建設業労働災害防止協会三重県支部伊賀分会 労働災害防止の取り組みとして川上ダムを視察

12月9日（水）、建設業労働災害防止協会三重県支部伊賀分会から15名の方が、建設業労働災害防止の取り組みで、川上ダムの仮排水路トンネル工事箇所を視察されました。大型工事の現場で、安全衛生管理をどのように行っているか意見交換を行い、建設現場での労働災害の防止につなげるために実施されたものです。

視察では、川上ダム職員より川上ダム建設事業の概要と仮排水路トンネル工事について説明させていただきました。また、工事請負者である（株）大林組より安全衛生面の取り組み状況を報告させていただきました。その後、仮排水路トンネル工事箇所、安全衛生面の取り組み状況を確認させていただきました。

【総務課 竹之内律子】



川上ダム建設事業の概要を説明

（株）大林組より安全衛生面の取り組み状況を説明

仮排水路トンネル工事箇所を視察

人権研修会について

11月18日（水）、木津川ダム総合管理所で、フレンテみえ所長 柏木はるみ氏を講師としてお招きし、人権問題研修会を実施しました。川上ダム建設所から23名の職員が参加しました。

研修会では、男女共同参画の在り方について、これまでの経緯を追って詳しくご説明いただきました。また、男女共同参画社会基本法の制定、制定に至った背景について説明があり、各国の状況等についても学びました。今回の研修は、人権問題のなかでも女性の人権に関して、十分な認識を得ることができました。

交通事故・違反ゼロを目指して

人権問題研修会に引き続き、名張警察署 交通課長 山原理克氏を講師としてお招きし、交通安全講習会を行いました。講習会では、三重県内の交通発生状況について説明をいただき、シートベルトの装着に関するビデオを

見ました。シートベルト装着は法律で義務づけられていますが、それが安全のために欠かせないものであること、その重要性を再度認識しました。

常に、安全運転を意識して、無事故・無違反に努めていきたいと思えます。

【総務課 藤好健太郎】



人権問題について受講



交通安全講習会

上野南部地区住民自治協議会 川上ダムを見学

12月2日(水)、上野南部地区住民自治協議会から35名の方が川上ダムを見学されました。建設所で、川上ダム事業についての経緯を説明させていただき、現在の状況を報告させていただきました。その後、仮排水路トンネル工事箇所を見学し、工事内容と状況を確認させていただきました。【総務課 竹之内律子】



仮排水路トンネル工事現場にて



工事内容を説明



川上ダム建設所にて

スポーツの秋 川上ダム近隣の比奈知ダムにおいてマラソン大会開催

11月15日、晴天のもと名張市上比奈知の比奈知ダム湖岸道路などで名張ひなち湖紅葉マラソン大会が行われました。当日は強風に見舞われましたが、総勢559人の選手が参加しました。付近の山林は紅葉が始まっており、各選手は美しく染まり始めた木々を眺めながらおもしろおもしろのペースで走っておりました。2km仮装レースの部では、衣装などを身にまとったランナーたちが沿道の皆さんに注目され、大変盛り上がったレースとなりました。

なお、名張ひなち湖紅葉マラソンのコースは、若干の起伏があるものの全体的に平坦で走りやすいコースとして知られております。開催場所は近いので、皆様も健康のため秋色に染まった木々を眺めながら走ってみてはいかがでしょうか。【第一用地課 加藤晶久】



沢田 敏男先生をたたえる「文化勲章受章記念碑」 建立除幕式の開催

この度、伊賀市名誉市民で平成17年11月に文化勲章を受賞された沢田敏男先生のご功績を称え、伊賀市青山支所前に記念碑建立が行われ、11月28日(土)に沢田先生をはじめ記念碑建立発起人である伊賀、名張両市長など8名、京都大学、三重大学、農業農村工学会の来賓及び地元関係者など、約80名の参加の下、除幕式典が催されました。

沢田敏男先生は、私どもが実施している川上ダムの地元であります旧青山町妙楽地のご出身で、平成8年には「フィルダム工学の進歩」というテーマで、天皇陛下にご進講もされておられるわが国のダム工学の第一人者であり、先生がご指導に関わられたダムの数は、農林水産省、国土交通省、電力等のダムを含めて220にのぼるとのことです。

式典では、内保伊賀市長の功績を称える式辞に続き、沢田先生、親戚一同及び発起人による除幕が行われました。最後に沢田先生より郷里での少年時代における農業の大切さや大変さが今日の自分の原点であり、地元には大変感謝しているとの謝辞がなされました。

青山支所前の記念碑をご覧くださいと思います。

【総務課長 吉岡直也】



沢田 敏男先生



記念碑



除幕式の様子

EVENT

大村神社初詣（初詣）

地震、家内安全、開運、厄除けなど御利益。大晦日、正月三日間は御神酒、甘酒のサービス有り。

○日時／2010年1月1日(金/祝)～1月7日(木)

○場所：大村神社 近鉄青山町駅下車徒歩10分

名阪国道・上野東インターから車25分

○問い合わせ／大村神社 TEL 0595-52-1050

青山高原からの初日の出（初日の出）

○日時／2009年12月31日(木)～2010年1月1日(金/祝)

○場所：青山高原 近鉄西青山・東青山駅下車徒歩2時間

国道165号青山高原入口から車20分

○問い合わせ／津市久居総合支所産業環境課

TEL 059-255-8846



編集後記

本年も、川上ダム通信をご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。来年も、川上ダム通信を通して、川上ダムについて地域の皆様にお知らせしていきたいと思っております。良いお年をお迎え下さい。



【広報誌発行事務局】

編集長 及川 拓治 (川上ダム建設所長)

デスク 吉岡 直也 (総務課長)

〃 柳生 光彦 (工務課長)

通信記者 竹之内健太 (調査設計課)

〃 竹之内律子 (総務課)

〃 加藤 晶久 (第一用地課)



ISO14001 : 2004

JQA-EM5769

☆☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
ハガキやメール等でお寄せください。☆☆☆
◇川上ダム建設所はISO14001を取得し、環境保全を推進しています。◇